取扱説明書

エキポン
(オイル回収ポンプ)

6520-3C

CSM-091

製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。

この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識(日本工業規格　JIS B 8370　空気圧システム通則に準じたレベル)を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の仕様の確認および使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、**必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。**

本文中に記載してある取り扱い注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

6520-3C

エキポン(オイル回収ポンプ)

シーケーディの製品をご使用いただきありがとうございます。

シーケーディの製品は全て厳しい品質管理のもとで造られていますから、安心してご使用ください。

シーケーディのエキポンをより効果的に使用していただくために、この取扱説明書をご一読ください。

1.仕様

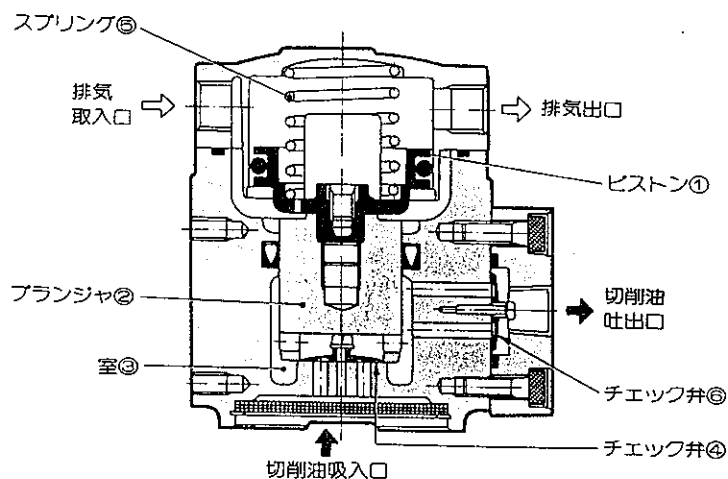
型 番 / 項 目	6520-3C
使用圧力範囲　MPa{kgf/cm^2}	0.15~1.0 {1.5~10.2}
保証耐圧力　MPa{kgf/cm^2}	1.5 {15.3}
流体温度 (°C)	5~65
オイル吐出量(cm^3/回)	10
オイル吐出揚程 (m)	3
接続口径 (Rc)	3/8
製品質量 (kg)	1.5
オイル吸入側	40メッシュスクリーン内蔵

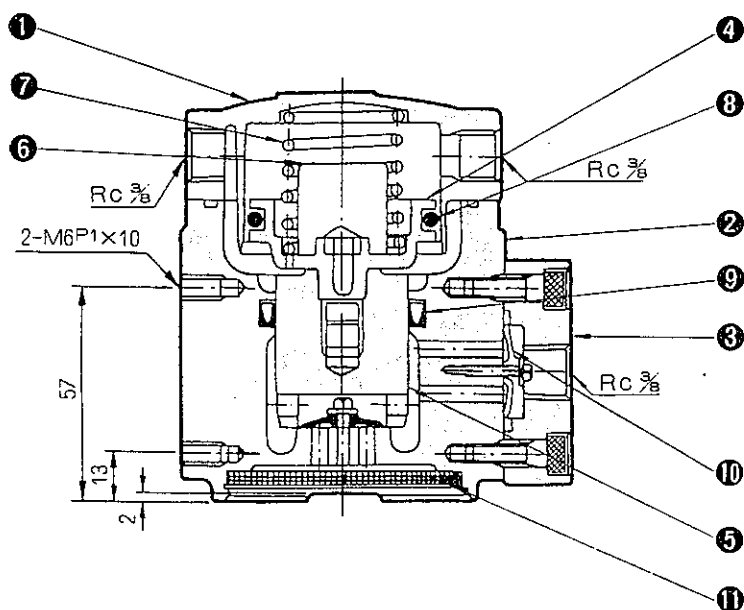
注1: 本器に供給する排気は、シリンダ径Φ30~Φ63が最適です。
流量が多い場合はバイパス回路を設けて下さい。

注2: 本器のエアー排気出口がオイル中へ入る場合は、排気出口へ配管をして排気を大気へ逃して下さい。

注3: 切削油吸入側のスクリーンは定期的に分解、掃除してください。

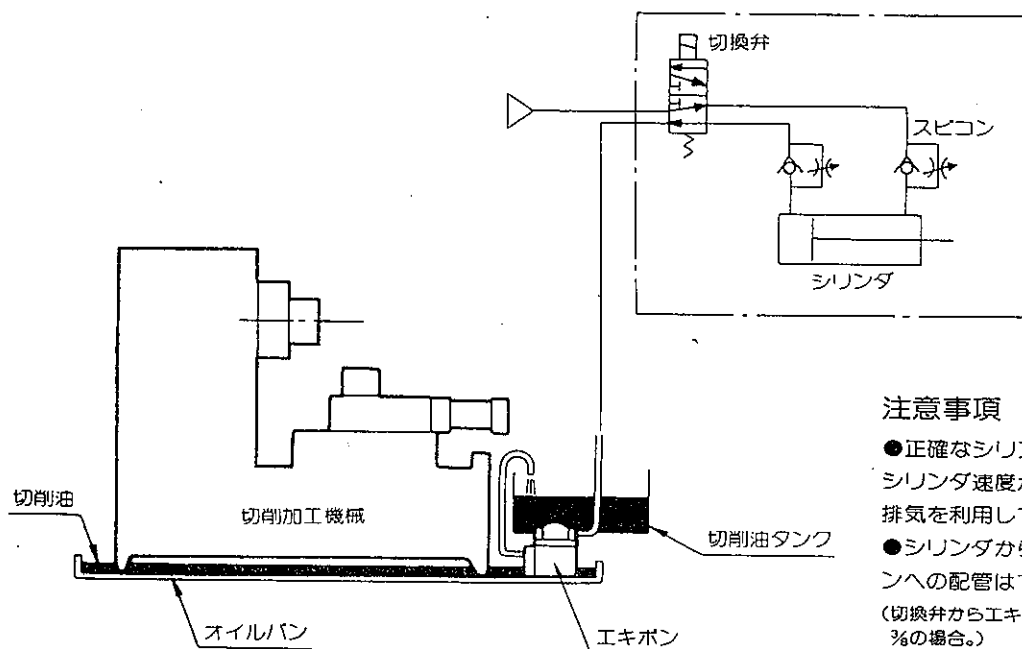
注4: 本器は水溶性切削油には使用できません。鉱物性切削油にご使用下さい。

2.機能説明

切換弁からの排気圧が排気取入口より導かれると、ピストン①が押し上げられます。このとき同時にプランジャ②を引き上げるため、室③が負圧となり、切削油がチェック弁④を押し開いて室③に導びかれます。
排気圧が排気出口から全て排出されると、スプリング⑤の復帰力でプランジャ②が押し下げられ、室③に導かれた切削油がチェック弁⑥を押し開いて、吐出口より吐出されます。

3.内部構造および部品構造リスト

品番	部品名称	材質	備考
❶	カバー	亜鉛ダイキャスト	
❷	ボディ	アルミ鋳物	
❸	オイル吐出ポート	SS41	
●	ピストン組立		
❹	ピストン	亜鉛ダイキャスト	
❺	プランジャ	炭素鋼	
❻	ストッパー	ポリエステル樹脂	
❼	スプリング	ステンレス鋼	
❽	Oリング	ニトリルゴム	消耗部品78-011
❾	SKYパッキン	ニトリルゴム	消耗部品79-5010
❿	チェック弁	フロロシリコン	消耗部品79-5011
⓫	スクリーン	ステンレス鋼	

4.使用方法

イ)切換弁の排気口とエキポンの排気取入口を接続して下さい。
ロ)エキポンをオイルパン等の中へ設置して下さい。
ハ)エキポンのオイル吐出口と回収容器へ配置して下さい。

4-1.具体的な使用例

5.ご使用上の注意事項

1.正確なシリンダ速度が要求される場合は、シリンダの速度があまり問題にならない排気を利用して下さい。
2.シリンダから切換弁、切換弁からエキポンの配管は可能な限り短かくして下さい。

例：切換弁からエキポンまでの長さは最大2m(口径はRc3/8の場合)